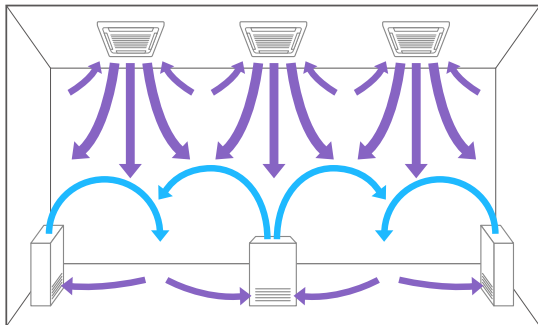


空気清浄機との違い

空気清浄機よりも高効率で省スペース

空気清浄機でウイルスを抑制しようとした場合、ショートサーキット化（給気と排気が近接し、お互いが影響してしまう状態）を発生させてしまい室内の空気を十分に環気することが出来ません。また、足元に何台も設置しなければ室内全体をカバーすることが出来ず、通行の妨げにもなります。「clean air series」は、エアコンに取り付けるので、それらが全て解決されています。

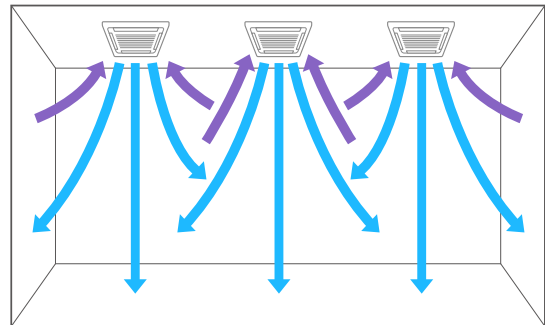
【空気清浄機の場合】



せっかく空気がきれいになっても天井エアコンの風に押し返されて室内に行き渡りません。足元に設置するので通行の妨げにもなります。

→ きれいな空気 → ウイルスが混ざった空気

【クリーンエアシリーズの場合】

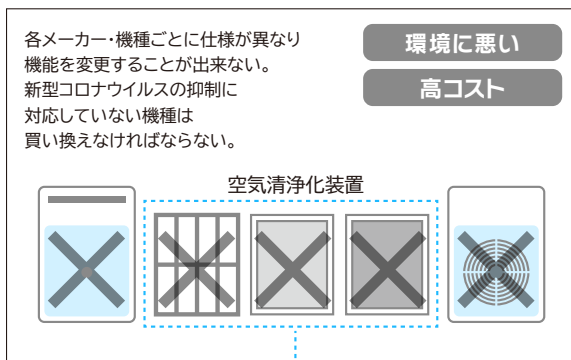


室内全体にきれいな空気が行き渡ります。また、足元もすっきりします。

環境配慮型設計で省コスト

「clean air series」は、既設のエアコンを流用できるので、新たに空調設備を追加導入したり既設設備をまるごとリニューアルする必要もありません。廃材が出ないので環境にもやさしく導入コストも最小限に抑えることができます。

【一般的な空気清浄機の場合】

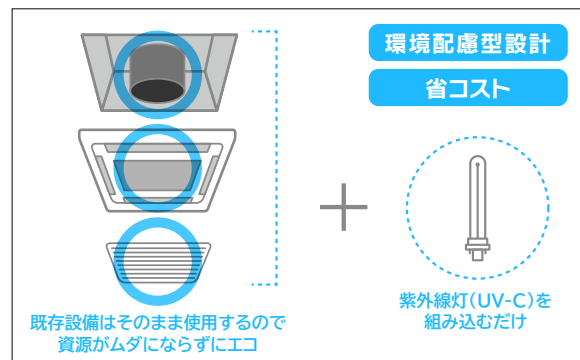


〈フィルタの種類〉

光触媒	オゾン	紫外線
次亜塩素酸水	クレゾール	HEPA・ULPA
二酸化塩素	アルコール	etc.

これらの組み合わせによって空気をきれいにします。機種ごとに全く仕様が異なり変更は効かない。

【clean air（4方向天井カセット形）の場合】



※図はイメージです。